

総合振込（全銀形式）レコードフォーマット

①ヘッダーレコード

項目番	項目名	属性	項目内容
1	データ区分	N(1)	「1」 ヘッダーレコードをセット
2	種別コード	N(2)	「21」 : 総合振込をセット
3	コード区分	N(1)	使用文字コードの区分 (0: JIS 1: EBCDIC) ・BizSTATIONでは取り込みません。(スペースで可)
4	振込依頼人コード（取引企業コード）	N(10)	お客様の契約者番号（スペースで可） 企業コードをご利用の場合は、企業コードをセット
5	振込依頼人名	C(40)	振込依頼人名を左詰めでセット（残りはスペース）※1
6	取組日	N(4)	振込指定日（MMDD）をセット
7	仕向銀行番号	N(4)	「0005」をセット
8	仕向銀行名	C(15)	「ミツビシユーフェンディ」を左詰めでセット（残りスペース）※1
9	仕向支店番号	N(3)	代表口座店番を右詰めでセット（前は”0”で埋めます）
10	仕向支店名	C(15)	仕向支店名を左詰めでセット（残りはスペース）※1
11	預金種目（依頼人）	N(1)	1: 普通預金 2: 当座預金
12	口座番号（依頼人）	N(7)	口座番号を右詰めでセット（前は”0”で埋めます）
13	ダミー	C(17)	スペースをセット

②データレコード

項目番	項目名	属性	項目内容
1	データ区分	N(1)	「2」 データレコードをセット
2	被仕向銀行番号	N(4)	統一金融機関番号を右詰めでセット（前は”0”で埋めます） ※スペースの場合、項目3の被仕向銀行名から設定して取り込みます。
3	被仕向銀行名	C(15)	被仕向銀行名を左詰めでセット（残りはスペース）※1 ※スペースの場合、項目2の被仕向銀行番号から設定して取り込みます。 ※金融機関エラーの場合、スペースをセットして取り込みます。
4	被仕向支店番号	N(3)	統一店番号を右詰めでセット（前は”0”で埋めます） ※スペースの場合、項目5の被仕向支店名から設定して取り込みます。
5	被仕向支店名	C(15)	被仕向支店名を左詰めでセット（残りはスペース）※1 ※スペースの場合、項目4の被仕向支店番号から設定して取り込みます。 ※金融機関エラーまたは支店エラーの場合、スペースをセットして取り込みます。
6	手形交換所番号	N(4)	スペースをセット
7	預金種目	N(1)	1: 普通預金 2: 当座預金 4: 貯蓄預金 9: その他
8	口座番号	N(7)	口座番号を右詰めでセット（前は”0”で埋めます）
9	受取人名	C(30)	受取人名を左詰めでセット（残りはスペース）※1
10	振込金額	N(10)	振込金額を右詰めでセット（前は”0”で埋めます）
11	新規コード	N(1)	「0」 固定
12	顧客コード1	C(10)	依頼人が定めた受取人識別のための顧客コードを左詰めでセット（残りはスペース）※2 数字のみの場合は、右詰めでセット（前は”0”で埋めます）
13	顧客コード2（振込依頼人番号） 【顧客コード2】	C(10)	依頼人が定めた受取人識別のための顧客コードを左詰めでセット（残りはスペース）※2 数字のみの場合は、右詰めでセット（前は”0”で埋めます） 項目15の識別表示が「X」の場合、「振込依頼人名の前に付加される振込依頼人番号」になります。振込依頼人番号を設定する場合は数字のみ。
12及び13	EDI情報	C(20)	項目15の識別表示が「Y」の場合、「依頼人から受取人に対して通知するEDI情報」になります。※3
14	振込指定区分	N(1)	テレ振込「7」をセット（スペースでも可）
15	識別表示	C(1)	「X」・「Y」・「スペース」をセット
16	ダミー	C(7)	スペースをセット

③トレーラーレコード

項目番	項目名	属性	項目内容
1	データ区分	N(1)	「8」 トレーラーレコードをセット
2	合計件数	N(6)	合計件数をセット (6桁以内の場合は右詰め前”0”で埋めます)
3	合計金額	N(12)	合計金額をセット (12桁以内の場合は右詰め前”0”で埋めます)
4	ダミー	C(101)	スペースをセット

④エンドレコード

項目番	項目名	属性	項目内容
1	データ区分	N(1)	「9」 エンドレコードをセット
2	ダミー	C(119)	スペースをセット

- 文字コードは「シフトJISコード」（半角文字のみ、全角文字は使用不可）です。
- 属性 N: 数字 C: 文字 カッコ内はバイト数
半角文字は1文字あたり1バイトになります。
- 総合振込明細をダウンロードする時、
レコード長（バイト）に標準長(120)バイトより大きい数が指定された場合、
各レコードの後ろに120バイトとの差分だけスペースを付加されます。
- 「改行コードあり」でダウンロードした場合、各明細は、改行コード（Windows : CR+LF、macOS : LF）に
よって区切られます。なお、これらは属性のバイト数に含まれません。
- 項目名の【】は、全銀フォーマットでの項目名になります。

※1 許容記号 : ¥「」()ー／* & \$,. @=%+ ; スペース (18文字)

以下の文字変換をして取り込みを行います。

!#':<>?[]^`{|}~。、(19文字) ⇒スペース

・ (中点) ⇒. (ピリオド)

- (長音) ⇒- (ハイフン) □

小文字 ⇒大文字

※2 許容記号 : ¥「」()ー／. スペース (9文字)

以下の文字変換をして取り込みを行います。

!#':<>?[]^`{|}~。、\$%&+;=@-, * (29文字) ⇒スペース

- (長音) ⇒- (ハイフン)

カナ小文字 ⇒カナ大文字

※3 金融EDI情報を設定した明細は「カクチヨウキンユウ E D I ジョウホウアリ」と表示されます。

金融EDI情報の内容を確認する場合は、「データ作成」、「承認」、「受付明細照会」画面から

振込データをXML形式でダウンロードしてください。